



学校の教育目標

○自ら学びよく考える子 ○豊かな心と丈夫な体をもつ子 ○島を愛し世界を理解する子

「即除日起講 (即ち 除日に 講を起こす)」

校長 大野 寿久

平成29年が終わります。2学期を振り返ると、日々の生活や行事の中で子供たちが自主的に協力して力を発揮する場面が数多く見受けられました。遠泳に始まり、遠足、連合音楽会、運動会、劇団かぶつ公演、持久走大会、収穫祭など多くの行事がありました。どの行事も子供たちが頑張っている一生懸命な姿が印象的です。ご家庭の協力があつてこそだと感謝申し上げます。

さて、この冬休みをどのように過ごすか楽しみにしていることも多いと思います。「正月からは新しい気持ちで頑張るぞ」「3学期こそは頑張るぞ」というように決心を固める人も多いことでしょう。中には、中学生になったら頑張ろうと考えている子もいるのではないのでしょうか。とにかくいろいろな決意や目標を決めて新しい年を迎えてほしいと願っています。

さて、目標を決めてと言ったばかりですが、今から三百七十年ほど前の林羅山^{はやしらざん}という有名な学者の話で次のような話があります。

「ある人が、学問(勉強)をしようとして心に決めた。ちょうど年の暮れの大みそか、先生の家へお願いに行った。『先生、来年からは是非学問を教えてください。』熱心をお願いする少年に先生はこう言った。『おまえが勉強したい気持ちはよくわかった。それほど勉強したいのになぜ来年から始めるのか。学問に区切りはない。早速、今日、今すぐ始めよう。』そうして二人は、大みそかのその日から勉強会を始めた。」というエピソードです。これが「即ち除日に講を起こす」という話です。

本当にやる気があるなら、今日、今すぐに始めなさいということです。来年こそは、三学期こそは、明日からはと考えることも大切なことですが、考えているだけでそれまでやらない人には、大したことはできないということなのです。「即除日起講」すなわち、今すぐ、その場で実行することが大事だということなのです。

「2学期が終わった。冬休みは遊ぼう。来学期になったらやろう。」と考えている人がいたら今日(思い立ったとき)からすぐに始めてみましょう。今が大切です。

いよいよ明日から楽しみにしていた冬休みです。楽しく健康で安全で充実した、自分の冬休み、お正月にするにはどうするか。決めたことには、すぐ努力を始めて新しい年を迎えることも大事なことはないのでしょうか。

1月、よい年を迎えて元気に新年の挨拶をしましょう。

お子様と一緒に読みください。

冬休みの過ごし方 ～楽しい冬休みを過ごすために～

- 新年の目標を決めましょう。
- お金の使い方を考えましょう。
- 「どこへ」「だれと」「何をしに」「何時に帰る」などを、お家の人に
はっきり伝えてから出かけましょう。
- 早寝早起きをしましょう。
- 毎日時間を決めて学習をすすめましょう。
- 交通事故に気を付けましょう。
- ゲームやインターネットをやり過ぎないように気を付けましょう。



夏休みに比べると冬休みは短い期間となりますが、規則正しい生活を送れるよう心掛けてください。始業式には、全員の元気な顔が見られることを楽しみにしています。

12月末から1月前半の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
終業式 特別時程	冬季休業日開始 (～1月5日)					大晦日
1月1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
元旦			出初め式	冬季休業日終 町成人祝賀式		
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
成人の日 島ことばカル タ大会	始業式 特別時程	1・2・3年発育 測定 給食始	安全指導 席書会 委員会活動⑩	4・5・6年発育 測定		

3学期の始業式

1月9日(火) 登校時刻は通常どおりです。
下校時刻 12時10分頃



【持ち物】あゆみ(サイン又は押印、「家庭から」への記入をお願いします。)

うわばき 防災頭巾 冬休みの課題 連絡帳
筆記用具 そうきん

※その他、担任から持ってくるように言われたもの。